

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

鹿川ターミナル株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県江田島市能美町鹿川31-5

(3) 業種

倉庫業 4711

2 計画の期間

本計画の期間は、平成20（2008）年度を基準年度とし、令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **タンク放熱面積(㎡)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成20年度 (2008)	令和6年度 (2024)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
エネルギー 起源CO2	18.89	13.67 (27.6)	9.94 47.4	10.96 42.0	11.60 38.6	12.81 32.2	10.76 43.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素	0.0013	0.00094 (27.7)	0.00009 92.8	0.00067 48.5	0.00075 42.3	0.00078 40.0	0.00059 54.6
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	18.89	13.67 (27.6)	9.94 47.4	10.96 42.0	11.60 38.6	12.81 32.2	10.76 43.0
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	6.81	4.93 -27.6	3.63 46.7	4.04 40.7	4.28 37.2	4.51 33.8	3.79 44.4
実績に対する 自己評価	2024年度は会社が発足した2008年以降で最もCO2排出量が少ない年度となった。 要因として、加温蒸気の不要な箇所には蒸気を通気しないように徹底したことと、運用タンクが休止（生産量減）したことが挙げられる。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	ボイラー用燃料の使用量削減	ボイラー燃料使用量（C重油） 2023年度 2,104KL 2024年度 1,900KL 前年比 約9.7%減	蒸気回収配管保温設置 蒸気が不要な箇所の通気停止 徹底した蒸気漏れの補修
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	太陽光発電システム運用	令和6年度発電実績 年間23.172千kW	発電目標：年間20千kW 削減目標：13tCO2削減
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。